



石川県 健民運動

かわら版

《25. 5. 31第205号》



5月号

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

チューリップ・金沢市 5.10

鼓動 「栄光の記録」 石川県早朝野球協議会 理事長 池田 光一

特集 石川県健民運動推進本部長表彰式・本部会

健康体力づくり活動の推進

◇ 能登地区健康クラブ交歓大会穴水大会 ◇ 健康体力づくりゲートボール大会

環境・文化活動の推進

◇ 花いっぱいコンクール ◇ ふるさとのツバメ総調査・ツバメ学習会

◇ 日韓ツバメ交流他 ◇ 絵本センターのつどい

青少年健全育成活動の推進

◇ 青少年ボランティア賞

第22回石川県民スポーツ・レクリエーション祭

6・7月の健民運動カレンダー

「あいむ」だより

薫風 私の県青少年育成推進指導員活動

石川県青少年育成推進指導員連絡会 副会長 遠藤 正博



健民運動推進本部本部会 5.16

鼓 動

石川県早朝野球協議会

理事長 池田 光一

「栄光の記録」

石川県早朝野球選手権大会も昨年の大会で32回を数え、数々の栄光の記録が残っています。今回はその記録をご紹介しますと存じます。

はじめに市町別の優勝回数をご紹介しますと、金沢市15回、小松市5回、能美市4回、羽咋市3回、野々市市2回、富来町（志賀町）1回、寺井町（能美市）1回、鶴来町（白山市）1回となります。

金沢市の代表チームは第20回大会までに13回の優勝を数えていますが、最近10年間では1回しか優勝していません。奮起が望まれるところです。

続いてチーム別の優勝回数をご紹介します。最多優勝回数は「松本興業」（金沢市）の4回が最多であり、続いて「一の宮クラブ」（羽咋市）が3回です。

連続優勝の記録では、「松本興業」、「一の宮クラブ」、「和光クラブ」（金沢市）、「村田豆腐店」（小松市）の4チームが2年連続優勝を果たしています。このうち「村田豆腐店」は平成23年度の31回と昨年の32回の直近2大会で連続優勝しており、今年度の33回大会に出場するとなれば、3年連続優勝の偉業に挑戦することになります。ぜひ、小松市の予選を突破して県大会に出場してほしいものです。

最後に、3年連続で優勝決定戦に進出したチーム、2チームをご紹介します。「松月苑」（小松市）は16回大会優勝、17回、18回の2大会では準優勝でした。「侍スピリッツ」（能美市）は28回大会優勝、29回、30回の2大会に準優勝しています。

これまでの32回の栄光の記録を振り返ると、チームの栄枯盛衰の歴史が偲ばれますが、今後どのような記録が残されていくのか、大変楽しみでもあります。



特集

石川県健民運動推進本部長 表彰式・本部会



5月16日(木)午後1時30分、石川県庁行政庁舎11階1105会議室において、平成25年度の石川県健民運動推進本部本部長表彰式が挙行されました。引き続き、本部会が開催され、前年度の事業報告及び新年度事業等が審議されました。

健民運動推進本部長表彰式

表彰式では、永年にわたって本部員として健民運動の推進に貢献された方2名に本部長の谷本正憲県知事から表彰状と記念品が贈呈されました。また、優秀実践活動表彰は4団体、個人19名が受賞されました。厳粛かつ荘重な中に式典は執り行われました。谷本正憲本部長からは、49年目を迎える健民運動の普及発展に貢献した皆さんへの感謝のことばが述べられました。今回の4団体21名の受賞者を代表して永年功労者表彰を受賞された池野忠氏(県スポーツ少年団副本部長)が謝辞を述べられました。今回受賞された皆さんは次のとおりです。

◇ 永年功労者表彰 2名 ※()は推薦団体等

小坂 進 (石川県歩こう会連絡協議会・金沢市)
池野 忠 (石川県スポーツ少年団・津幡町)



永年功労者表彰を受賞する池野氏

◇ 優秀実践活動表彰 4団体

全国健称マラソン会石川県支部 (支部長 吉田 隆一・県走ろう会連絡協議会・羽咋市)
かほく市文化協会 (会長 杉本 静子・県音楽文化協会・かほく市)
いしかわ自然体験支援隊 (理事長 森江 章・いしかわ自然体験支援隊・金沢市)
小松能美地区BBS会 (会長 山形 友希・県BBS連盟・小松市)

◇ 優秀実践活動表彰 個人19名

中谷 義孝 (県体育協会・白山市)	笠原 慎治 (石川郷土史学会・金沢市)
高平 正輝 (県体育協会・金沢市)	山田 理陽 (県いけばな連盟・中能登町)
青山 節子 (県レクリエーション協会・羽咋市)	西保 淳甫 (県いけばな連盟・野々市市)
山田 祥子 (県歩こう会連絡協議会・輪島市)	山本 武夫 (県民謡協会・羽咋市)
小森 正幸 (県走ろう会連絡協議会・穴水町)	中村 稔 (犀川河川愛護会・金沢市)
大谷 功 (県走ろう会連絡協議会・白山市)	池田 幸應 (いしかわ自然体験支援隊・金沢市)
宮本 恵子 (県リズムダンス協会・小松市)	相木美知子 (県青少年育成推進指導員連絡会・白山市)
坂元雅楽乃里 (県音楽文化協会・金沢市)	河村 慎三 (県青少年育成推進指導員連絡会・金沢市)
油 省三 (県音楽文化協会・白山市)	福島 恵子 (みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会・金沢市)
加納嘉津政 (石川郷土史学会・金沢市)	

健民運動推進本部 本部会

表彰式に続き、今年度の本部会が開催されました。はじめに谷本正憲本部長が、「県民一人一人の皆さんが、健民運動を通して、少子高齢化や環境問題などの課題に取り組んでいかれることが大切です。」と挨拶されました。また、平成26年度に健民運動が50年という節目の年を迎えることから、健民運動を一層発展させることの大切さを述べられました。本部長の開会挨拶に続き、新規加入団体と新役員等の紹介があり、健康体力づくり活動推進委員会委員長の村田信親副本部長(県体育協会会賓)が議長に選出され、平成24年度の事業報告及び決算報告、平成25年度の事業計画及び予算審議が行われました。新規事業等に関する質疑応答なども活発に行われましたが、すべての議案は原案のとおり承認されました。



◇ 石川県健民運動推進本部役員及び事務局員（※は新規）

本部長 谷本正憲 (石川県知事)	副本部長 ※ 森田美恵子 (県民文化局長)
副本部長 村田信親 (県体育協会)	監事 赤池嘉久 (県青少年育成推進指導員連絡会)
副本部長 藤多典子 (県婦人団体協議会)	監事 白江 亨 (県ユース hostel 協会)
副本部長 正木 明 (県子ども会連合会)	事務局出納役 ※ 伊藤信一 (県民文化局次長)

◇ 各活動推進委員会関係の事業及びH26年度の50周年記念事業について

健康体力づくり活動は太陽と緑に親しむ健民祭など4事業。「美しい石川を歩く」を新規に実施。環境・文化活動は野鳥に親しむ運動など7事業、7月に韓国慶尚南道で「日韓ツバメ交流事業」を新たに実施。青少年健全育成活動は、子どもドリームフェスティバル事業など6事業、18～30歳の若者たちが将来を語る「いしかわ若者みらい塾」の実施などを決定しました。また、50周年記念事業については検討委員会のこれまでの検討状況が報告されました。



健康体力づくり活動の推進

第18回 石川県能登地区健康クラブ交歓大会・穴水大会

5月16日（木）、穴水町の穴水陸上競技場において、県健康クラブ協議会と健民運動推進本部が主催して「第18回能登地区健康クラブ交歓大会」が開催されました。午前10時からの開会式では、小森正幸大会実行副委員長の開会宣言に続き国歌が斉唱されました。その後、松田栄四郎実行委員長の開会挨拶、上田敏広事務局長（県民交流課長）による谷本正憲本部長の激励メッセージの披露と続き、県健康クラブ協議会の田川会長をはじめ、石川宣雄穴水町長、小坂孝純町議会議長が次々に励ましの言葉を述べられました。ウォーミングアップを兼ねた全体競技は、穴水町健康クラブの皆さんが担当しました。「一人の手」「村祭り」の歌唱指導は金谷容子先生。健民さわやか体操は池上清、道本弘子の両先生、全体踊り「ふるさと元気節」「あなみず・よいとこ」は、室谷文子、勝井律子の両先生がそれぞれご指導されました。続いて、富来健康クラブ156人による発表を皮切りに内灘から内浦までの19の健康クラブの約1千2百人が日頃から練習を重ねた踊りなどを披露し、皆さんで親睦の大きな輪を広げ、10月の健民祭への決意を新にすることができました。



第31回 健康体力づくりゲートボール大会 鶴来ゲートボール場

第29回全日本ゲートボール選手権大会の県予選を兼ねた第31回健康体力づくりゲートボール大会が、5月19日（日）、白山市鶴来の白山郷公園ゲートボール場で開催されました。9時からの開会式では村本恒夫副会長のあいさつに続き、健民運動推進本部担当者から本部長谷本正憲県知事の激励のメッセージが伝えられました。本大会では七尾から加賀までの精鋭13チームが参加して9時30分から熱戦が開始されました。熱戦を制したのは「辰口レディース」の皆さんで、10月に山形県天童市で開催される全日本選手権大会への切符を手にしました。今回の大会出場の最高齢は加賀錦城の木村他喜男さんとかほく市の安下富子さんでいずれも81歳。最年少は、七尾チームの松元風樹君9歳。風樹君は津幡の太白台小学校4年生で、七尾に住む祖父の影響で小1からゲートボールを始め、既に大会に30回出場、優勝は3回。全国大会出場経験もあり、将来が楽しみです。頑張れ風樹くん！



村本恒夫副会長による開会あいさつ



健闘を誓う 松元風樹君



優勝した辰口レディースの試合風景

環境・文化活動の推進



昨年度最優秀花壇（中能登町立鹿島中学校）

募集 第48回花いっぱいコンクール

心豊かな生活環境づくりを推進する運動の一環として、県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願い、今年度も花いっぱいコンクールを実施します。多くの方のご応募をお待ちしています。応募方法等につきましては、健民運動推進本部までお問い合わせください。

第42回ふるさとのツバメ総調査・ツバメ学習会を実施



生活環境を見つめ、自然を愛護する心を育むことを目的として、県内すべての公立小学校6年生の児童の協力を得て、第42回ふるさとのツバメ総調査を5月10日（金）～16日（木）の愛鳥週間を中心に実施しました。今年度の結果は8月中旬に発表する予定です。また、健民運動推進本部では、平成17年から、この「ふるさとのツバメ総調査」に併せて、希望する小学校で「ツバメ学習会」を開催し、ツバメの生態や自然環境の保全などの理解を深める事前・事後学習に役立てていただいています。今年度の学習会は、事前学習として七尾市立東湊小学校など10の小学校、事後学習としては小松市立中海小学校と穴水町立向洋小学校の2校で開催しました。開催校は合計12校、約700人の児童が参加しました。昨年度比は5校、児童約500人の増加となり、環境保全などに対する関心の高まりが感じられました。また、児童が実施する地域の調査に同行して、地域のツバメの生息実態を調査するとともに、古くからツバメに親しみツバメを大切にする地域の方々のお話を伺い、42年間継続する本県の「ふるさとのツバメ総調査」が地域の絆を深める機会となっていることを改めて考えさせられました。



ツバメ学習会 金沢市立中央小学校 5.20



ビニールのカラスよけを工夫 三原昭次さん宅

紹介 「韓国慶南道民日報」掲載の日韓ツバメ交流関係記事

健民運動推進本部が、毎年愛鳥週間中(5月10日～16日)に実施している「ふるさとのツバメ総調査」が韓国の新聞「慶南道民日報」に掲載されました。記事を企画した韓国の「環境と生命を守る慶南の教師の会」では、地域のツバメ保護の意識を啓発するためとしており、韓国の取組とともに、NPO法人バードリサーチや当本部の調査を

掲載記事の日本語訳(概要)

親子・地域をつなぐツバメ調査

現在まで続くツバメ調査の石川方式は、調査の主役は子どもたちです。地域を知り尽くした子どもたちが調査をすることに大きな意味があります。延65万人が参加して、41年の調査と記録を積み重ねる中で、さまざまな新しい課題が見つかり、調査項目も修正しながら、今では優れた生物指標として、全国の評価と注目を集めています。調査の体験は家庭で語られ、親子の絆を深める機会にもなっています。

10月まで月1回連載の予定。健民運動推進本部は、これまで「親子・地域をつなぐツバメ調査(4.9)」、「ツバメを見守るあたたかい心(5.7)」を寄稿しました。

42年 進められた 42年 進められた 42年 進められた



42年 進められた 42年 進められた 42年 進められた



この地域は、韓国の南東部に位置し、人口が約1,000万人に達している。この地域には、多くの自然環境があり、ツバメの生息地としても知られている。この地域では、毎年5月に「ふるさとのツバメ総調査」が行われ、多くの市民が参加している。この調査は、ツバメの生息状況を把握し、環境保護の意識を高めることを目的としている。

石川の調査が掲載された「慶南道民日報」 4.9



42年 進められた 42年 進められた 42年 進められた



42年 進められた 42年 進められた 42年 進められた

この調査は、親子で参加することで、親子の絆を深め、環境保護の意識を高めることを目的としている。また、地域の子どもたちが、自分の地域について学び、愛着をもち、環境を保護しようとする意識を育てることも重要な目的である。

石川の調査が掲載された「慶南道民日報」 5.7

報告 韓国「ツバメモニタリングフォーラム」で発表

健民運動推進本部は、5月11日(土)、韓国の慶尚南道で開催された「ツバメモニタリングフォーラム」(慶尚南道ラムサール環境財団主催)に参加し、石川県で40年以上実施している「ふるさとのツバメ総調査」について発表しました。発表したのは、本部で調査を担当している下沢書記で、近年のツバメの成鳥数や営巣の状況を中心に、調査を開始した経緯や調査にあたる小学生と地域住民との心温まる交流などを紹介しました。また、東京のNPO法人バードリサーチの研究者が日本のツバメ観察ネットワークなどを紹介しました。現在、韓国慶尚南道では、全域のツバメ調査を目指しており、ツバメ調査を通して、環境保全意識を高める先進的な取組みを進める石川方式を参考に、調査項目が選ばれました。5月13日～26日まで、インターネットを使っ



鎮東市場での調査



昌原市のフォーラム会場 5月11日

鴨池観察館「ツバメの子育てを見守ろう」展

日本野鳥の会は加賀市の鴨池観察館で、石川県の小学生が作ったツバメ新聞、感想文などを展示し、市民参加による継続モニタリングの啓発を図り、身近なツバメの情報提供を呼びかけています。展示は5月10日から6月30日まで。



参加者 募集 平成25年度「絵本センターのつどい」にご参加ください。

今年度の「絵本センターのつどい」は、にしのみきひろさんをお迎えして7月9日(火)に開催します。託児事前予約もできます。多数のご参加をお待ちいたします。

平成25年度 絵本センターのつどい
「それでも好きなことを続ける方法」



講師にしのみきひろ氏

●プロフィール●
1980年7月3日生まれ。99年梶原雄太と漫才コンビ「キングコング」結成。「NHK上方漫才コンテスト」で最優秀賞を受賞。現在、「キングコングのあるコトないコト」「ザリゲル」などのテレビ番組で活躍する一方、漫才ライブ「KINGKONG LIVE」やソロトークライブ「西野亮廣独演会」などの活動も。「日の出アパートの青春」「ドーナツ博士とGO!GO!ピクニック」「グッド・コマーシャル」(のちに、小説「グッド・コマーシャル」として刊行)、「えんとつ町のプペル」ほか、演劇やショートムービーの脚本・演出、クレイアニメの制作も。脚本「Dr.インクの星空キネマ」で脚本家デビュー。「Zip&Candy ジップ&キャンディ」ロボットたちのクリスマス、泣かせた、感動クリエイター。

日時：平成25年 7月9日(火)
13:10～15:00 (開場12:30～)

場所：石川県地場産業振興センター 本館 大ホール (毎月2日1階地)
(TEL:076-268-2010)

参加申込：抽籤が日に開催番号・住所・氏名・電話番号を明記の上、お申込み下さい。
抽籤の場合申込表を各参加人数を増記して下さい。
〒920-8580 金沢市西月1丁目1番地
石川県民運動推進本部
「絵本センターのつどい」係

締切：6/21(金)必着
託児：託児は事前予約が必要で、(先着25名様) 6/28(金)までに電話でお申込み下さい。

石川県民運動推進本部では、子どもたちよしの事を最優先し、絵本を通して親子のふれあいの時間を大切にしたい。そんな思いから保育所・所、幼稚園、地域子ども文庫などを「絵本センター」に指定して、「絵本ホームライブラリー」運動をすすめています。

●お問い合わせ・申し込み先● 石川県民運動推進本部
TEL: (076) 225-1366 (9:00～17:00 土・日・祝日を除く)
メール: kenmin-tepref@ishikawa.jp 担当: 池谷 (I) (H)
FAX: (076) 225-1363

<主催> 石川県 石川県民運動推進本部

●「にしのみきひろ」さんのプロフィール●
1980年7月3日兵庫県生まれ。99年梶原雄太と漫才コンビ「キングコング」結成。「NHK上方漫才コンテスト」で最優秀賞など受賞多数。絵本「Dr.インクの星空キネマ」で世間を驚愕させ、「Zip&Candy ジップ&キャンディ ロボットたちのクリスマス」で泣かせた、感動クリエイター。現在、「キングコングのあるコトないコト」「ザリゲル」などのレギュラー番組で活躍する一方、漫才ライブ「KINGKONG LIVE」やソロトークライブ「西野亮廣独演会」などの活動も。「日の出アパートの青春」「ドーナツ博士とGO!GO!ピクニック」「グッド・コマーシャル」(のちに、小説「グッド・コマーシャル」として刊行)、「えんとつ町のプペル」ほか、演劇やショートムービーの脚本・演出、クレイアニメの制作も。

入場無料

先着500名どなたでもお申し込みください。

青少年健全育成活動の推進

平成25年度 **健民運動青少年ボランティア賞** にご推薦ください。



H24年度表彰式 H25. 1. 17

健民運動推進本部では、石川県と県教育委員会の後援で青少年ボランティア表彰を実施します。県内各地でひたむきに善行や献身的な活動に取り組んでいる青少年をご推薦ください。締切は6月28日(金)です。今回で19回目となる「青少年ボランティア表彰」は、平成7年1月の阪神・淡路大震災を機に、優れたボランティア活動を実践している青少年個人や団体を表彰して、ボランティアの輪が一層広がることを願って実施したものです。石川県では、その後ロシアタンカー油流出災害(H9)や能登半島地震(H19)などを経て、様々な分野におけるボランティア活動の大切さは、青少年にしっかりと根付いてきました。これまでに本表彰を受賞した個人は38人、団体は132団体にのぼっています。

本表彰では若者による善行などの優れた行為や献身的な行為を奨励する観点から、受賞後5年を経過したものの再表彰や他団体の表彰との重複受賞も可能としています。ぜひ、ひたむきに善行に取り組んでいる若者たちを積極的にご推薦ください。

(推薦書ダウンロード先<http://www.pref.ishikawa.jp/seikatu/kouryu/3boshu.html>)

参加しましょう！ 第22回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

◇ 6月の開催市町・期日・大会名・会場・主管団体

開催市町	期日	大会名	会場	主管団体
金沢市	6月 1日(土)	パークゴルフ大会	奥卯辰山健民公園・公認コース	県パークゴルフ協会連合会
	6月 2日(日)	壮年サッカー大会	二日市多目的広場(石川県農業公園)	県サッカー協会
		ソフトバレーボール大会	金沢市総合体育館	県ソフトバレーボール連盟
		ソフトバレーボール大会	金沢市宮森本市民体育館	県ソフトバレーボール連盟
		女子ソフトボール大会	北部公園ソフトボール場	県ソフトボール協会
		男女混合綱引大会	金沢市宮城西市民体育館	県綱引連盟
		グラウンドヤード大会	金沢市総合体育館	日本グラウンドヤード協会
	6月 5日(水)	申高年フォークダンス・フェスティバル	いしかわ総合スポーツセンター	県フォークダンス連盟
	6月 9日(日)	スポーツチャンバラ大会	金沢市鳴和台市民体育館	県スポーツチャンバラ協会
		ラグビー大会	金沢市宮球場	県ラグビーフットボール協会
		キンボールスポーツ交流大会	金沢中央市民体育館	県キンボールスポーツ連盟
	6月 16日(日)	3B体操 石川のつどい	金沢市勤労者プラザ体育館	日本3B体操協会石川県支部
		壮年ボウリング大会	ジャンボボール	県ボウリング連盟
	6月 22日(土)	浅野川橋めぐりウォーキング大会	浅野川周辺	県ウォーキング協会
		パドルテニス大会	いしかわ総合スポーツセンター	県パドルテニス協会
6月 23日(日)	パウンドテニス大会	いしかわ総合スポーツセンター	県パウンドテニス協会	
	大人も子どももハッスル!!ドッジビー	金沢市総合体育館	クラブCoCo	
白山市	6月 2日(日)	ソフトバレーボール大会	白山郷公園体育館	県ソフトバレーボール連盟
	6月 16日(日)	ゲートボール大会	白山郷公園 鶴来ゲートボール場	県ゲートボール協会
		カンフーフェスティバル in ISHIKAWA	一本公民館ホール	びいすく美川
能美市	6月 16日(日)	シニアソフトテニス大会	辰口丘陵公園テニスコート	県ソフトテニス連盟
	ビーチボール交歓大会	能美市根上体育館	石川県ビーチボール協会	
志賀町	6月 23日(日)	ネオホッケー大会	富来勤労者体育センター	県フロアボール連盟
中能登町	6月 16日(日)	壮年ボウリング大会	クアトロブーム鹿島	県ボウリング連盟

6・7月の健民運動カレンダー

H25.5.27現在

6 / 1(土) 第62回金沢百万石まつり協賛 百万石杯争奪親善ゲートボール大会
会場：金沢市宮陸上競技場 仮設芝コート会場（金沢市）
主催：金沢市ゲートボール協会

6 / 8(土) 美しい石川を歩く 第1回「珠洲岬自然歩道」
会場：「金蔵五カ寺めぐり」・「珠洲岬自然歩道」
主催：石川県健民運動推進本部

6 / 18(火) 第46回石川県健康クラブ普及育成研修会
会場：いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)
主催：石川県健康クラブ協議会・石川県健民運動推進本部

6 / 27(木) いしかわ若者みらい塾 第1回「ほっと石川ワールドカフェ」
会場：石川県NPO活動支援センター「あいむ」香林坊ラモーダ7階
主催：石川県健民運動推進本部

7 / 3(水) 平成25年度日本海オープン全国親善ゲートボール大会
～ **4(木)** 会場：小松市こまつドーム
主催：石川県ゲートボール協会

7/6(土) 第35回全国軟式野球交流大会(北信越大会)

7(日) 会場:こまつドーム(小松市)

主催:石川県スポーツ少年団

7/9(火) 平成25年度 絵本センターのつどい

会場:石川県地場産業振興センター本館大ホール(金沢市)

主催:石川県健民運動推進本部

7/20(土) 第49回石川県スポーツ少年大会

21(日) 会場:医王山スポーツセンター(金沢市)

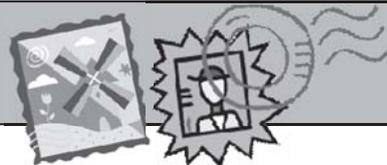
主催:石川県スポーツ少年団 石川県健民運動推進本部

7/21(日) 第12回石川県会長旗争奪マレットゴルフ大会

会場:手取公園(白山市)

主催:石川県マレットゴルフ協会

「あいむ」だより



* 収集物(5月分) *

<使用済み切手など> 医療対策課、障害保健福祉課、農業政策課、匿名の方1件の計4件。

ご協力ありがとうございました。ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

お知らせ

「企業×NPO 物品マッチングシステム『これDo?』」のお知らせ

企業×NPO物品マッチングサービス「NPOさんこれDo?」を活用しませんか。

NPOが求める備品について企業の皆さんから提供を受け、「あいむ」がその仲介を行うことにより、NPOの公益活動と企業の皆さんの社会貢献活動を支援します。

NPO、ボランティア団体の皆さん、活動に必要な備品を「これDo?」でそろえませんか。

詳しくは <http://www.ishikawa-npo.jp/koredo/>

この事業は石川県が(公財)石川県県民ボランティアセンターへ委託して実施しています。

《問合せ先》 石川県NPO活動支援センター

金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL 076-223-9558 FAX 076-223-9559 URL: <http://www.ishikawa-npo.jp/koredo/>

関係図書貸出

当センターでは、図書の貸し出しを行っています。(一部閲覧資料を除く。)

3冊まで2週間借りられます。どうぞご利用ください。

石川県NPO活動支援センター(あいむ)

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559 <http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください!(会議室使用料 無料)

お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター(あいむ)」まで、お気軽にどうぞ。

香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



私の県青少年育成推進指導員活動

平成12年度、PTAの活動が終了した後、羽咋市生涯学習課の方から請われるままに、石川県青少年育成推進指導員をお引き受けました。それから、早いもので今年で13年目になりました。

平成12年といえば、丁度、学校や公民館でIT講習会が盛んに開催されるなどして、パソコンやインターネット、携帯電話を使つての情報通信が一般化してきた頃であつたと思います。

その頃から、中学校の先生が「朝の授業が始まった途端に寝てしまう生徒がいて、事情を聞くと、その生徒は朝まで友達とメールのやり取りをしていて、一晩中寝ていないというのだ。」と話されるのを聞くようになりました。

その後、石川県内でも、生徒同士のメールでの誹謗中傷が暴力に発展した事件や学校への殺人予告メールで警察が出動した事件、また、出会い系サイトで誘われた女子生徒の家出、深夜徘徊等々、新聞記事でも多く見かけるようになりました。

こうした中、平成16年に県教委から育成推進指導員に、非行・被害防止講座の講師の登録依頼がありました。インターネットや携帯電話に関わる私の得意分野のことで、青少年が被害者や加害者にならないための注意点なら、指導員として少しは話ができるのではないかと思い、講師登録をしました。

県は全国に先駆けて、「保護者は、特に小学校、中学校、中等教育学校(前期課程に限る。)及び特別支援学校(小学部及び中学部に限る。)に在学する者には、防災、防犯その他特別な目的のためにする場合を除き、携帯電話端末等を持たせないよう努めるものとする。」という、「いしかわ子ども総合条例」を、平成22年1月1日から施行しました。小中学生に対するこの配慮は、日本特有の出会い系や架空請求の犯罪被害防止策のみにとどまらず、子どもたちの健康面に対する配慮が含まれていると思います。

欧米諸国においては、子どもたちに携帯電話を持たせない理由の一つには、携帯から発せられる電磁波が若い脳にどのような影響を与えるかが、まだ明確にはわかっていないということが含まれているといわれています。

現在、少年非行の推移は少子化を加味しても、全国では平成15年を、県内では平成14年をピークに、昨年まで減少し続けているとのことです。

青少年を有害な環境から守り、健全に育成する活動は有害図書や区分陳列の巡回や街頭巡回なども含めて、地味で多岐にわたるボランティア活動です。今後も関連団体の方々と共に情報交換をしながら、時代に合った活動ができれば良いと思っています。

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

発行：石川県健民運動推進本部



〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366

石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索



QRコード

twitter @ kenmin_undou

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp